

北陸地方整備局 松本砂防事務所

記者発表

発表日時

平成24年7月20日

配布をもって解禁

優良工事等の表彰について

優良工事等の表彰は、松本砂防事務所所管の工事等に関し、その施工及び成果が特に優秀であって、他の模範となるものを選定し、表彰することにより、建設技術の向上と建設事業の推進に役立てることを目的としています。

つきましては、平成23年度完成の優良工事等について選定し、下記のとおり表彰式を実施しますのでお知らせ致します。

1. 日 時 平成24年7月24日(火)
 11時00分 ~ 11時30分
2. 場 所 国土交通省 松本砂防事務所 2階 入札室
 松本市元町1丁目8番28号
 TEL0263-33-1115

お問い合わせ先 北陸地方整備局 松本砂防事務所 Tel 0263-33-1115 (代表) 副 所 長 地 中 浩 品質確保課長 清水 俊美

優良工事等の事務所長表彰について

1. 目的

優良工事等の事務所長表彰は、事務所所管の工事等に関し、その施工及び成果が優秀であって、他の模範となるものを選定し表彰することにより、良質な社会資本整備をめざすとともに、建設技術の向上等に資することを目的としています。

2. 平成24年度の選定結果

平成23年度に完成した工事等の中から選定された優良工事等は下記の通りです。

区 分	選定数	備 考
優良工事	2件	完成工事全数：32件
優良業務	1件	完成業務全数：58件

3. 選定要件

・工事等：安全管理、工程管理並びに出来形及び品質、出来ばえ等の施工管理が優秀であり、さらに、創意工夫、コスト縮減、リサイクル等に積極的に取り組むなど、他の模範となるもの。

・委託業務等：業務目的を十分理解の上、調査・解析等の専門技術力、工程・品質等の管理技術力に優れ、的確な成果の取り纏めを行うとともに、課題解決に向けた積極的な取り組みがみられるなど他の模範となるもの。

4. 表彰結果活用

表彰結果は、入札契約に係る総合評価落札方式等の企業評価資料として活用します。

平成23年度完成優良工事[事務所長表彰]

受注者	創和ジャステック建設株式会社	事務所名	松本砂防事務所
	代表取締役 岩崎 和夫	工期	平成23年 3月15日 ～ 平成23年11月14日
	新潟県糸魚川市大町1丁目5番29号	請負金額	102,480千円
工事名	(こたきだい1ごうさぼうえんていその3こうじ) 小滝第1号砂防堰堤その3工事	工事場所	(にいがたけんいといがわしこたきちさき) 新潟県糸魚川市小滝地先
工事内容	施工箇所左岸斜面は施工時の法崩れの危険性があったことから、左岸部の無人化による施工を行っている。 堰堤本体工(コンクリート736m ³ 、残存型枠ブロック製作97個、据付120個) 副堰堤工(コンクリート291m ³ 、残存型枠ブロック製作116個、据付116個) 側壁工(コンクリート888m ³ 、残存型枠ブロック製作68個、据付68個)		
選定理由	本工事は未だ実績の少ない無人化施工であり、落石シミュレーションと・落石防護壁による有人エリアを確保することによる低コスト化や、残存型枠ブロックにブラケット取付の工夫による据付精度の向上など、安全、高品質、低コストで行うための多くの創意工夫や技術を提案・実施し、無事故で良好な出来型、品質で完成させた。また、工事用道路は山側、谷川共に狭隘で断崖急峻な林道で、他工事の車輛や観光客の往来も多くある。この林道を無事故で安全に工事ができたのは道路使用関係者に運行計画書を配付、林道への安全標識や退避場案内をわかりやすく多数設置した周知看板等によるものである。しかも、無人化施工の勉強会や見学会への協力や、地元とのイベント等にも積極的に協力し地域の信頼も得ており当該受注者のこれらの取り組みが他の工事に比べ特に優秀であった。		





<工事全景>

<施工期間内に発生した崩落>



平成23年度完成優良工事[事務所長表彰]

受注者	姫川・落田経常建設共同企業体	事務所名	松本砂防事務所
	代表取締役 西沢 信男	工期	平成23年6月17日 ～ 平成23年12月13日
	長野県北安曇郡白馬村大字神城6848-5	請負金額	68,670千円
工事名	(きたまただいさんごうさぼうえんていほきょうこうじ) 北股第3号砂防堰堤補強工事	工事場所	(ながのけんきたあづみぐんはくばむらほくじょうちさき) 長野県北安曇郡白馬村北城地先
工事内容	コンクリート堰堤本体工(コンクリート 114m ³ 、残存型枠 52m ²) コンクリート副堰堤工(ラバーシール 100m ² 、コンクリート 86m ³) 構造物取壊し工(無筋構造物 ワイヤソー工法 99m ²)		
選定理由	本工事は、北股入川上流部の標高1300mに位置する北股第3号砂防堰堤の補強工事と、副堰堤の堤冠保護工事である。 当工事箇所は、国立公園第2種特別地域内の、急峻な溪流地であり、資材運搬路は狭隘な生活観光道路を利用しなければならなかった。請負者は、これらの現場条件下で、環境への配慮・土石流対策・コンクリートの品質向上及び路線バス運行を考慮した生コン車の運行計画など、環境・安全及び品質の対策に積極的に取り組み、無事故で工事を完成させた。また、コンクリートの養生期間を利用し、東北大震災への現場作業員全員でのボランティア活動の参加を行うなど、社会貢献への積極的な参加も見られた。		
 <p>施工箇所全景</p>		<p>残存型枠コンクリート打設状況</p> 	

平成23年度完成優良工事[事務所長表彰]

受注者	一般財団法人 砂防フロンティア整備 推進機構	事務所名	松本砂防事務所
	理事長 森 俊勇	業務名	(どしゃさいがいこたいするちいきぼうさいりよく 土砂災害に対する地域防災力 こうじょうけんとうぎょうむ) 向上検討業務
	東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館	工期	平成23年 6月11日 ～ 平成24年 3月16日
		請負金額	24,780千円
選定理由	<p>本業務では、改正土砂災害防止法等を踏まえ、大規模土砂災害が発生した場合に 関係機関が連携して対応を行うための危機管理体制構築に向け、地域防災計画等に 基づく現状の防災体制を把握し、役割分担の整理、連携対応すべき事項等について 検討を行った。</p> <p>また、白馬村における河道閉塞の形成及び土砂災害に伴う地区の孤立を想定した合 同防災訓練を行い、訓練結果を踏まえ関係機関と連携対応について、事務所の危機 管理計画、業務継続計画の見直しに反映した。</p> <p>これらの検討により、現状の問題点、課題が明らかとなり、その対策について提案を 行ったものである。</p>		